はじめにお読みください。

こんなときは	ご確認ください	対応
商品内容が記載と異なる	●本取扱説明書に記載してありますセット内容と現品をご確認ください。	お買い上げの販売店までご連絡ください。
インクボトルから インクが漏れている	●箱やインクボトルに損傷はありませんか？ ➡運送上の破損の可能性があります。	お買い上げの販売店までご連絡ください。
	●箱やインクボトルに損傷がないのにインクが漏れていましたか？	お買い上げの販売店までご連絡ください。
	●接続チューブセットを取り付けた状態でインクボトルを横倒しにて保管していませんか？	立てた状態で保管してください。
注入後のカートリッジから インクが漏れている	●インクのなくなったカートリッジを長期間放置されませんでしたか？ ➡カートリッジの中でインクが固まってしまっており、きちんと注入できていない可能性があります。	新しい純正カートリッジをお買い求めいただき、それを使い切ってから弊社詰め替えインクをご使用ください。
	●インク注入口（出口）からインクが漏れていませんか？	インク注入口（出口）を上向きにしてティッシュペーパー等で余分なインクを吸収させてください。
印刷中のカートリッジから インクが漏れている	●注入後のカートリッジからインクは漏れていませんでしたか？	上記「注入後のカートリッジからインクが漏れている」をご確認ください。
	●詰め替え回数はオーバーしていませんか？ ➡詰め替え限度回数を超えての使用はインク保持力が低下するため、詰め替えにはご使用にならないでください。本取扱説明書に記載してある「カートリッジの詰め替え限度回数について」をご確認ください。	詰め替え限度回数を超えたカートリッジは廃棄していただき、新しいカートリッジをご使用の上、詰め替えを行ってください。
うまく印刷ができない	●他社の詰め替えインクに継ぎ足して使用していませんか？ ➡他社詰め替えインクと混合しますと、不具合が発生する可能性があります。	パッケージに記載の純正インク以外とは互換性はありませんので決してご使用にはならないでください。
	●印刷面にインクが漏れていませんか？ ➡カートリッジからインクが漏れていると、印刷不良だけでなく、プリンタの故障の原因ともなりますので、十分ご注意ください。	上記「注入後のカートリッジからインクが漏れている」「印刷中のカートリッジからインクが漏れている」をご確認いただき、適切な処置を行った後、動作確認と印刷確認を行ってください。
	●カートリッジからインクは供給されていますか？ ➡長期間プリンタをご使用になられていない場合、インクが中で固まっている可能性があります。	プリントヘッドのクリーニングを実施し、印刷確認を行ってください。 それでもインクが供給されない場合、新しいカートリッジで印刷確認を行ってください。
	● 純正以外のカートリッジを使用していませんか？	純正以外のカートリッジには対応しません。 必ず純正のカートリッジをご使用ください。
	● プリントヘッドのギャップ調整は行いましたか？	プリンタの取扱説明書に従って調整してください。
	●カートリッジをプリンタから外したまま長期間放置していませんでしたか？ ➡プリントヘッドに残ったインクが固まっている可能性があります。	新しいカートリッジで印刷確認を行ってください。 改善しない場合は、長期保管によりプリンタ側にトラブルが発生した可能性があります。
色合いがおかしい	●画面上の色合いと異なっていますか？ ➡ソフトの設定や、画面の調整によっては、画面上のカラーと実際の印刷カラーは異なることがあります。	ソフトやディスプレイの設定を確認してください。
	● 純正インクで印刷した場合と色合いが異なっていますか？ ➡本品は純正インクを使用しておりません。同等の色合いを実現させておりますが、若干の色の差異が発生する場合があります。	プリンタによっては、印刷設定で色合いの調整ができる場合があります。 詳しくはプリンタの取扱説明書をご覧ください。
手などにインクが付着した	● インクの付着による人体への影響はありません。	石けんや水等で優しく汚れを落としてください。
誤ってインクを飲み込んでしまった		水を飲ませる等の処置をして、すぐに医師の診察を受けてください。
インクが衣服に付着してしまった		衣服の素材に合った方法でしみ抜き等をお試しください。

※ インク詰まり等が発生し、印刷が正常にできなくなった場合は、新しい純正カートリッジで印刷確認を行ってください。
　プリンタ本体の故障でない場合は、カートリッジ交換とプリントヘッドのクリーニング等で改善される可能性があります。

■ご不明な点は、下記までご連絡ください。

【商品に関するお問い合わせは】 エレコム総合インフォメーションセンター **TEL.0570-084-465 FAX.0570-050-012** 受付時間 9:00〜12:00 13:00〜18:00 年中無休

ER35-0680

AROUND THE PC
ELECOM

インクジェットプリンタ専用
詰め替えインクキット
取扱説明書
EPSON IC35•47用 6色フルキット
THE-35KIT

インク色	インク容量	対応カートリッジ
ブラック	50ml	ICBK35･47
シアン	50ml	ICC35･47
マゼンタ	50ml	ICM35･47
イエロー	50ml	ICY35･47
ライトシアン	50ml	ICLC35･47
ライトマゼンタ	50ml	ICLM35･47

この説明書をよく読んで正しく作業してください。

詰め替え作業の前に

長期間プリンタをお使いになっていない場合、インクを注入しても正常印刷ができない場合があります。詰め替えを行う前に印刷ができるかどうかを必ず確認してください。

●詰め替えるタイミングについて

パソコン画面上に「インクがなくなりました。」“✖”の表示がされた時点で詰め替え作業を行ってください。その際、別色インク“⚠”での表示がされたものは、インクが残り少なくなっておりますので、あわせて詰め替えることをおすすめします。

事前にご用意いただくもの

●ペーパータオルか新聞紙
汚れ防止のため下敷きに何枚か重ねて使用します。

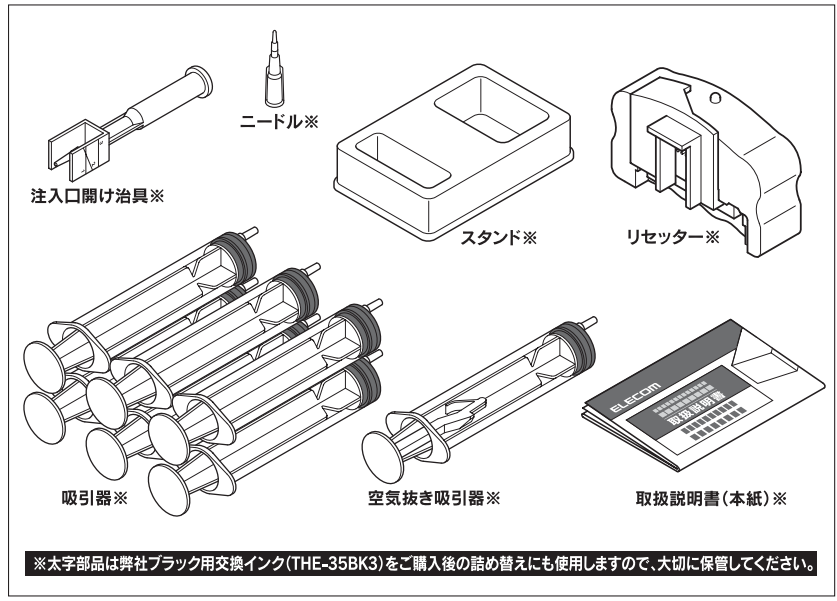
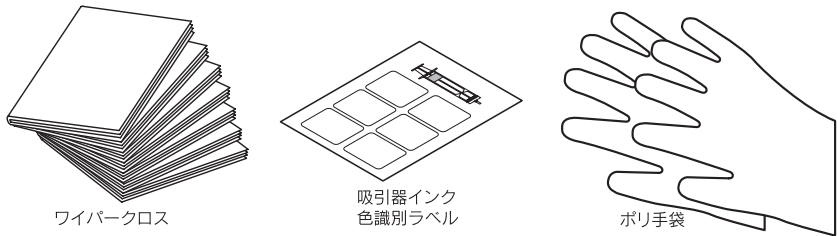
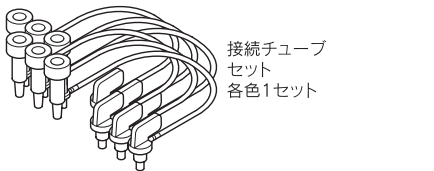
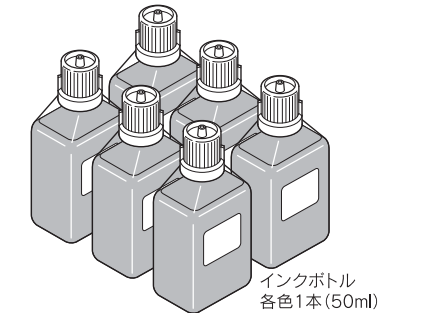
●ティッシュペーパー
インク吸収および拭き取りに使用します。

⚠ ご使用および保管に関しての注意

- ●本製品はインクジェット専用の詰め替えインクです。ご使用前には、必ず本取扱説明書をよく読んでから、詰め替え作業を行ってください。
- ●プリンタ等の故障の原因となりますので、以下のカートリッジには使用しないでください。
  - •本製品対応以外のカートリッジ
  - •空のまま、長期間放置したカートリッジ
  - •他社の詰め替えインクをご使用になられたカートリッジ
- ●お子様の手の届かない場所に保管してください。
- ●インクを飲まないでください。万一、インクを飲み込んだ場合は水を飲ませる、また、目に入った場合はこすらずに水でよく洗う、等の処置をして、すぐに医師の診察を受けてください。
- ●皮膚などにインクがついてしまった場合は、時間がたつと落ちにくくなりますので、すぐに石けんや水で洗い流してください。
- ●直射日光の当たる場所を避け、冷暗所に保管してください。
- ●長期間使用されなかったインクは、変質することも考えられますので、できるだけ1年以内にご使用ください。
- ●接続チューブセットを取り付け、注入ノズルにて栓をしたインクボトルは、立てた状態で保管してください。横倒し状態で保管しますとインクが漏れることがあります。

セット内容

インクボトル	ブラック (50ml)	1本
	シアン (50ml)	1本
	マゼンタ (50ml)	1本
	イエロー (50ml)	1本
	ライトシアン(50ml)	1本
	ライトマゼンタ(50ml)	1本
接続チューブセット		6セット（各色用）
スタンド※		1個
吸引器※		6本
吸引器インク色識別ラベル		1シート
空気抜き吸引器※		1本
ニードル※		1本
注入口開け治具※		1個
リセッター※		1個
ワイパークロス		7枚
ポリ手袋		1セット
取扱説明書（本紙）※		1枚

注入口開け治具※　ニードル※　スタンド※　リセッター※
吸引器※　空気抜き吸引器※　取扱説明書（本紙）※

※太字部品は弊社ブラック用交換インク（THE-35BK3）をご購入後の詰め替えにも使用しますので、大切に保管してください。

カートリッジの詰め替え限度回数について

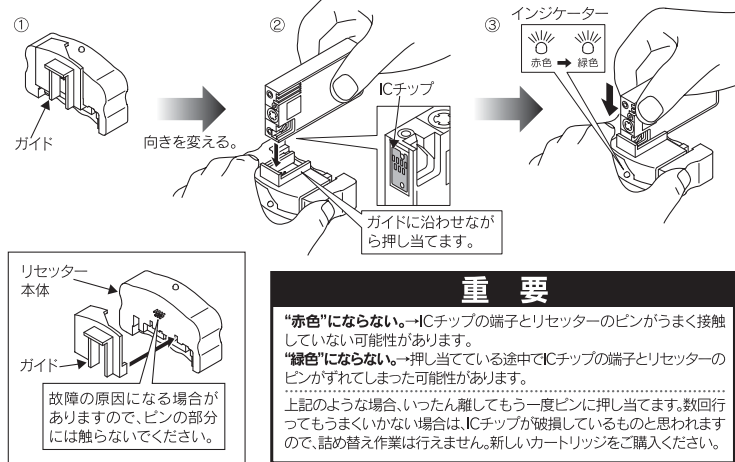
詰め替え限度回数は3回です。これ以上の詰め替えは行わず、新しいカートリッジをご購入ください。ただし、上記限度回数は目安であり、お客様のご使用状況により限度回数まで詰め替えできない場合もあります。詰め替え回数が確認できるよう、油性ペン等でカートリッジに回数を書き込んでおくと次回詰め替えるとき便利です。

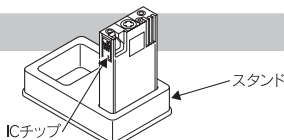
インク詰め替えの手順

1 カートリッジのインク残量を復帰させます

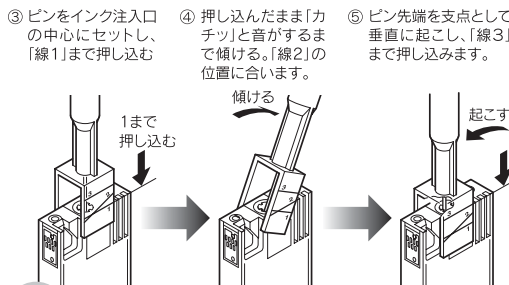
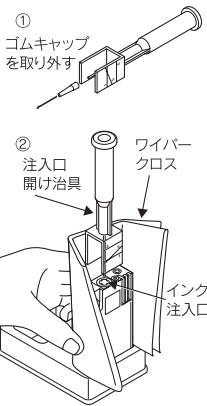
①リセッター本体に付属のガイドが、取り付けられていることを確認してください。(出荷時、ガイドは、取り付けられておりますが、外れていましたら、下図の様に取り付けてください。)
②**カートリッジをガイドに沿わせながら、ICチップの端子にリセッターのピンを押し当てます。**
③押し当てた状態で、リセッターのインジケーターが、**"赤色"になったことを確認し、その後"緑色"に変われば、復帰完了です。**(赤色から緑色に変わるには、数秒間かかることがあります。)

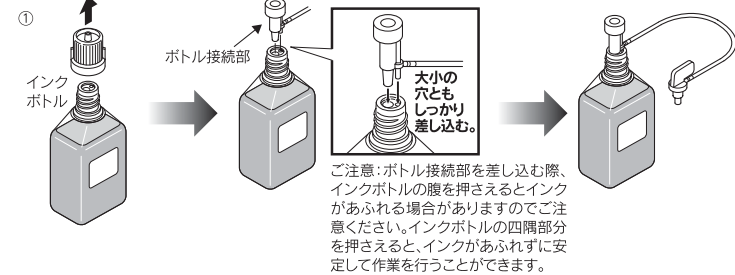
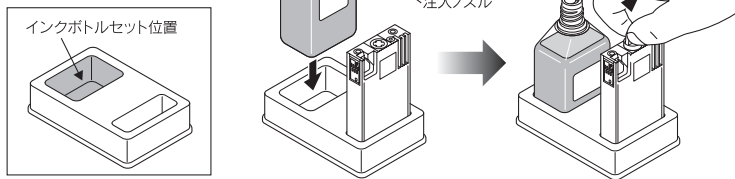
重　要

"赤色"にならない。→ICチップの端子とリセッターのピンがうまく接触していない可能性があります。
"緑色"にならない。→押し当てている途中でICチップの端子とリセッターのピンがずれてしまった可能性があります。
上記のような場合、いったん離してもう一度ピンに押し当てます。数回行ってもうまくいかない場合は、ICチップが破損しているものと思われますので、詰め替え作業は行えません。新しいカートリッジをご購入ください。

2 カートリッジをスタンドにセットする

右図のようにカートリッジのICチップ側を左向きにしてスタンドにセットします。

3 インク注入口を注入口開け治具で開けます (2回目以降の詰め替え作業では行いません)

①注入口開け治具のゴムキャップを取り外します。
②インクの飛散り防止のため、右図のようにワイパークロスかティッシュペーパーでカートリッジを覆い、注入口開け治具の「線1～3」側を手前に向けます。
③注入口開け治具のピンをインク注入口の中心にセットし、「線1」にカートリッジの上面が合うまで垂直方向に押し込みます。
④注入口開け治具を押し込んだ状態で右方向に傾けます。この時「カチッ」と音がして、「線2」にカートリッジの上面が合うまで傾けます。
⑤注入口開け治具のピン先端を支点にして垂直に起こし、更に「線3」にカートリッジの上面が合うまで押し込みます。
⑥カートリッジを左手でしっかりと支えながら、注入口開け治具を根元まで垂直により強く押し込みます。※押し込みにくい場合がありますが、「線3」まで押し込まれた状態ならば、そのまま押し込んでも問題ありません。
⑦注入口開け治具を引き抜き、必ず注入口開け治具に付着したインクを拭き取ってから次の作業を行ってください。

① ゴムキャップを取り外す
② 注入口開け治具　ワイパークロス　インク注入口

4 注入前の準備をします

①インクボトルのキャップを取り、ワイパークロスかティッシュペーパーでボトル上部のインクを拭き取ってから、各色用の接続チューブセットの**ボトル接続部を、ボトル上部の大小の穴に合わせ各々しっかりと差し込んでください。**

②スタンドの凹部にインクボトルをセットし、**注入ノズルをカートリッジの注入口にしっかり押し込んでください。**

③詰め替えたい色のラベルを、付属の「吸引器インク色識別ラベル」から吸引器に貼り付けてください。

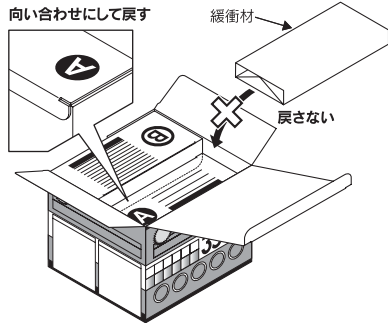
ご注意：2回目以降の注入作業では、色を間違えないように識別ラベル通りの吸引器をご使用ください。

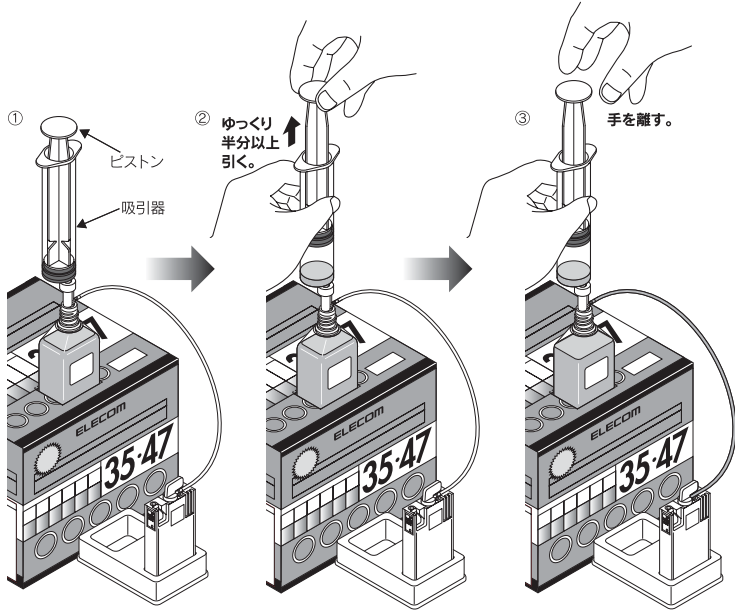
④空気抜き吸引器の先端部にニードルをしっかり差し込みます。

しっかり差し込む
※本部品は、作業手順5-⑦で使用しますので、中箱より取り出し準備しておいてください。

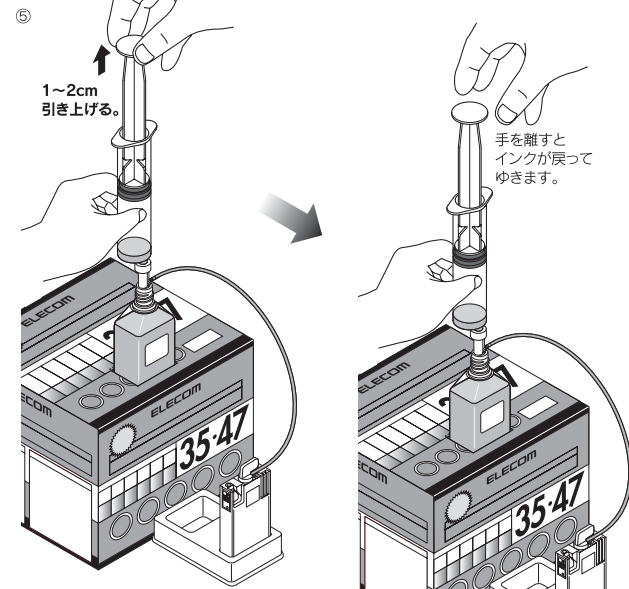
⑥右図のようにキット箱天面のミシン目(H型部分)を破り内側に折り込み、四角い穴を開けます。

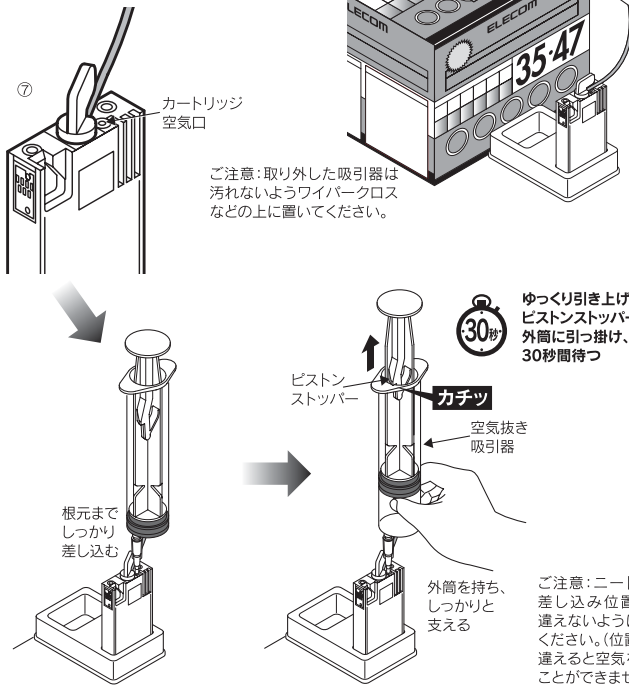
⑤中箱A、Bを下図のように向い合わせにしてキット箱に戻します。この時、中箱Aのフタ挿し込み部を箱の外側に被せるようにします。※ご購入時に同梱されております緩衝材は、戻さないでください。

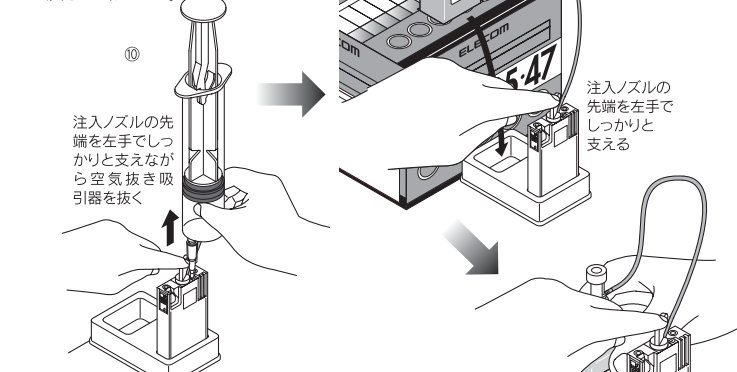
⑦インクボトルをキット箱の穴にセットします。

5 インクを注入します

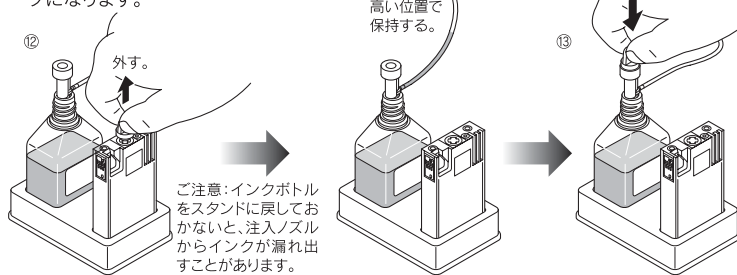
①吸引器の**ピストンが奥まで押し込まれている状態で**、吸引器をボトル接続部にしっかり差し込んでください。※しっかり差し込まれていないとインクの移動が不安定になります。
②吸引器の外筒を手で支え、**ピストンをゆっくり引き上げます。(吸引する方向)**
③**ピストンを半分以上引き上げたら、そのまま手を離すとピストンが徐々に戻ってゆきます。**

④ピストンの動きが止まったら、吸引器内のインク有無を確認してください。
インクがある → 次作業の手順5-⑤を行ってください。
インクが無い → 次作業の手順5-⑤は省略してください。
⑤吸引器のインクをインクボトルに戻します。引き上げられているピストンを**さらに1～2cm引き上げ(吸引する方向)、手を離してください。**この動作を数回繰り返すことにより、次第にインクが、インクボトル内へ戻ってゆきます。この作業の際、**絶対にピストンを押し下げないでください。**カートリッジ内のインクが、漏れ出すことがあります。
※吸引器の構造上、底辺にインクが若干残る場合があります。

重　要

ご注意：本作業中、ピストンは絶対に押し込まないでください。ピストンを押し込みますとインクが漏れ出すことがあります。

⑥吸引器の外筒を持ち、吸引器先端の周りにワイパークロスかティッシュペーパーをあてて、吸引器をボトル接続部から静かに外し、そのままの状態で3分間お待ちください。インクが注入されます。
⑦カートリッジの空気口に作業手順4-④で準備しておいた空気抜き吸引器ニードル先端部をしっかり差し込み、外筒を持ちゆっくり1/3程度引き上げ、ピストンストッパーを外筒に引っ掛けてください。そのままの状態で30秒間お待ちください。

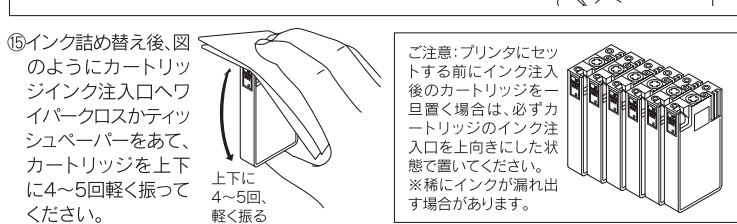
3分間お待ちください
静かに外す

⑩30秒経過後、空気抜き吸引器のピストンは、そのままの状態でカートリッジから静かに取り外してください。
⑪キット箱上のインクボトルをスタンドに戻してください。

⑩ 注入ノズルの先端を左手でしっかりと支えながら空気抜き吸引器を抜く
⑪ 注入ノズルの先端を左手でしっかりと支える
スタンドに戻す

⑫チューブ内のインクをインクボトル内に戻します。注入ノズルをカートリッジの注入口から取り外し、インクボトルより高い位置で数秒保持します。
⑬インクをインクボトル内に戻しましたら、注入ノズルをボトル接続部に差し込んでください。注入ノズルがキャップになります。

⑫ 外す。
ご注意：インクボトルをスタンドに戻しておかないと、注入ノズルからインクが漏れ出すことがあります。
ボトルより高い位置で保持する。
⑬ 差し込む。

⑭吸引器のピストンを戻す時は、インクの飛び散り防止のため、吸引器先端部にワイパークロスかティッシュペーパーをあてながら戻すようにしてください。なお、吸引器内のインクが乾燥し固まる恐れがありますので、ご使用後は水洗いすることをおすすめします。

⑮インク詰め替え後、図のようにカートリッジインク注入口へワイパークロスかティッシュペーパーをあて、カートリッジを上下に4～5回軽く振ってください。

上下に4～5回、軽く振る

ご注意：プリンタにセットする前にインク注入後のカートリッジを一旦置く場合は、必ずカートリッジのインク注入口を上向きにした状態で置いてください。※稀にインクが漏れ出す場合があります。

6 プリンタにセットします

プリンタにカートリッジをセットし、プリンタの取扱説明書に従って、プリンタヘッドのクリーニングと印刷確認を行ってください。

2回目以降の詰め替え作業について

『作業手順3 インク注入口を注入口開け治具で開けます』を除き、作業手順1から作業を行ってください。

インクボトルの保管について

接続チューブセットを取り付けたまま、注入ノズルにて栓をしたインクボトルを保管する際は、インクボトルを立てた状態で保管してください。

ご注意：次回の詰め替えまで数ヶ月保管する場合は、インクボトルから接続チューブを取り外し、作業手順4-①で取り外したボトルキャップを閉めて保管してください。なお、取り外した接続チューブはインクが乾燥し固まる恐れがありますので、水洗いすることをおすすめします。

トラブル発生時は裏面のトラブル対応をご確認ください。